

2025年度 お客さま本位の業務運営 取組状況について

2026年6月

お客さま本位の業務運営

【取組方針】

1. お客さまに対して誠実・公正に業務を行い、
お客さまの最善の利益の追求に努めます。
2. お客さまの利益が不当に害されることがないように、
利益相反の管理を徹底いたします。
3. 手数料等の重要な情報について、
丁寧に分かりやすく説明します。
4. 一人ひとりのお客さまにふさわしい
金融商品やサービスの提供に努めます。
5. お客さま本位の業務運営を実現するため、
態勢の整備・職員教育に努めます。

取組方針 1

お客さまに対して誠実・公正に業務を行い、
お客さまの最善の利益の追求に努めます。

(1) 当金庫は、役職員が高い専門性と職業倫理をもって、お客さまに対して誠実・公正に業務を行い、お客さまの最善の利益の追求に努めます。

当金庫の取組み (1)

ライフプラン研修の実施 (生活支援)

資産形成のサポートからローンや保険の見直し、相続などの相談に対応するため、生活設計全般を提案できる**ライフプラン研修**を実施しています。専門知識やコミュニケーション能力を磨き、提案力の向上に取り組んでおります。

2025年度 ライフプラン研修	研修内容	参加人数
エキスパート研修 (初級者) 年間5回実施	社会保障・社会保険・保険 生活設計全般	15人
エキスパート研修 (中級者) 年間5回実施	相続・事業承継・法人向退 職金準備	8人
預ナビ提案力強化オプション	資産形成・相続・節税	32人
新NISA提案ツール説明会	お客様自身がスマホで試算	21人



取組方針 1

お客さまに対して誠実・公正に業務を行い、
お客さまの最善の利益の追求に努めます。

(1) 当金庫は、役職員が高い専門性と職業倫理をもって、お客さまに対して誠実・公正に業務を行い、お客さまの最善の利益の追求に努めます。

当金庫の取組み (2)

ファイナンシャルプランナー技能士 (FP技能士) の取得

お客さまの様々なニーズにこたえられる知識・スキル・専門性の向上のために、国家資格であるFP技能士の資格取得を推奨しております。一人ひとりの将来の夢や目標に対して、お金の面で様々な悩みをサポートし、その解決策をアドバイスできるよう努めております。

資格分類	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
1級FP技能士	5名	6名	5名
2級FP技能士	91名	96名	92名
3級FP技能士	68名	77名	76名
合計	164名	179名	173名
役職員数	288名	280名	275名
取得率	56.9%	63.9%	62.9%

取組方針 1

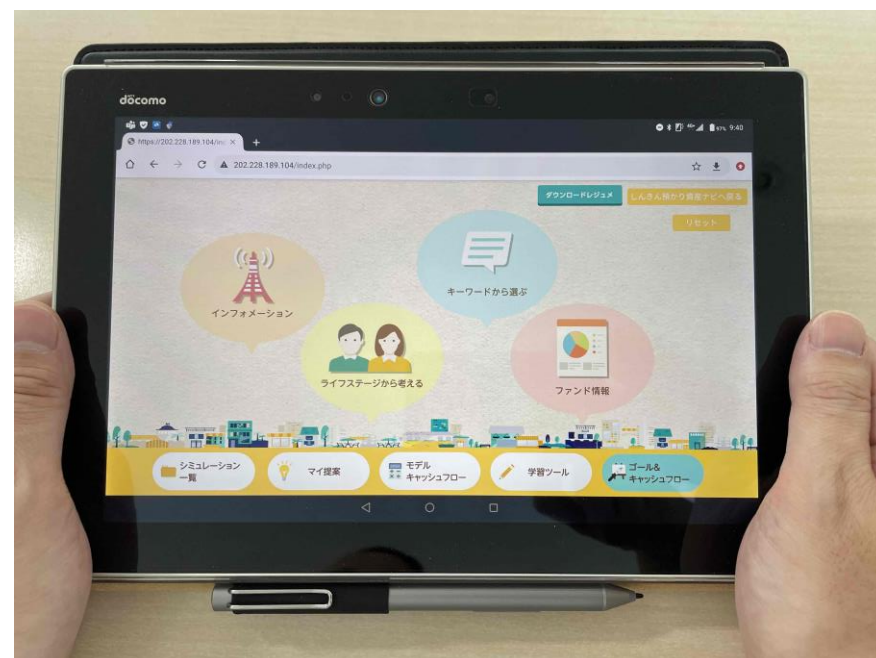
お客さまに対して誠実・公正に業務を行い、
お客さまの最善の利益の追求に努めます。

(2) 当金庫は、お客様との面談を通じてコミュニケーションを重ね、お客さまが抱えている課題とともに向き合い、最適な商品・サービスの提供に努めます。

当金庫の取組み

「コンサルティング営業支援ツール」の活用

お客さまへの情報提供ツールとして、ノースアイランド社製の「コンサルティング営業支援ツール」を導入し、タブレットへ展開しております。同ツールを活用したライフプランニングや資産運用シミュレーションをもとに、様々な選択肢がある中からお客さまに最適な情報を提供し、生活設計をサポートできるよう努めております。毎年度初めに税制改正を盛り込んだ提案力強化研修を実施しています。



取組方針 2

お客様の利益が不当に害されることがないように、
利益相反の管理を徹底いたします。

(1) 当金庫は、取引における利益相反の可能性について正確に把握し、利益相反管理規定を定め、利益相反の可能性がある場合には適切に管理を行います。

当金庫の取組み

モニタリング体制の整備

コンプライアンス室が営業部門から独立した管理部署として利益相反のおそれのある取引の特定および利益相反管理を一元的に行っております。

また、利益相反管理について定められた法令および利益相反管理規定等の庫内規則を遵守するため、役職員等を対象にコンプライアンス研修を行っております。

(2) 当金庫は、当金庫のみの利益となるような、特定の運用会社に偏った商品の提案を行いません。

当金庫の取組み

ホームページおよび商品ラインアップ一覧にて詳細を説明

お客様にご提案する商品が特定の商品に偏らないよう、お客様の意向やリスク許容度に応じて複数の商品から選んでいただけるよう、商品内容詳細が明示されているホームページおよび商品ラインアップ一覧にて説明しています。

取組方針 3

手数料等の重要な情報について、
丁寧に分かりやすく説明します。

(2) 当金庫は、お客さまが意向に沿った商品を容易に選択できるよう、お客さまの金融知識などを考慮したうえで、専門用語を用いず、誤解を招かないよう、お客さまの立場に立った丁寧に分かりやすい説明に努めます。

当金庫の取組み

ライフプラン研修によるわかりやすい説明力の養成

当金庫はお客様が適切に自分に合った商品を選択していただくため丁寧にわかりやすい説明をするよう努めています。

投資信託はスキルアップ研修、保険はエキスパート研修として定期的に複数回開催し、職員の提案力と説明力を高めています。商品説明にはホームページまたは商品ラインアップ一覧を用います。投資信託は基本的にはNISA利用による長期分散投資を推奨しています。

ライフプラン研修名		実施回数	参加人数
保険	エキスパート研修 (中級)	年間 5 回実施	75人 (延人数)
投信	スキルアップ研修	年間 4 回実施	442人 (延人数)

取組方針 4

一人ひとりのお客さまにふさわしい
金融商品やサービスの提供に努めます。

(1) 当金庫は、お客さまとの対話を大切にし、ライフプランを考慮したうえで、適合性に見合う、一人ひとりのお客さまにふさわしいと考える金融商品やサービスの提供に努めます。

当金庫の取組み (1)

ライフプランニング

お客さまの家族構成や収支状況・将来の計画などを基にライフプラン診断を行い、お客さまの課題を解決できるようアドバイスをさせていただきます。

モデルキャッシュフロー

30代ファミリー
世帯主

選択したモデルの属性が自動的に入力されています。そのままキャッシュフローを作成することも出来ますが、上から入力し直すことによって、簡単にのご自身のデータに近づけることが出来ます。

キャッシュフローへGO!

※本シミュレーションは、お勤め先に関する情報は、現在のキャッシュフローを算出するものではありません。
※特約・健康保険・年金保険は、任意で変更される可能性があります。特約の取消・健康保険・年金保険の取消につきましては、各分野の専門家に確認ください。

家族構成

世帯主: 男性, 35歳

現在の職業: 会社員 (中小企業)

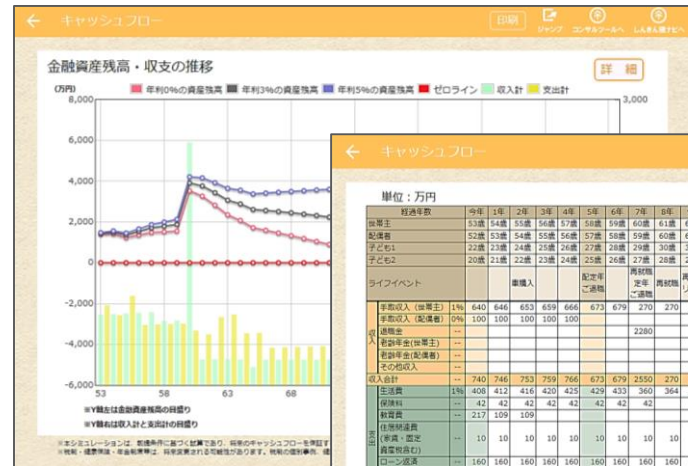
配偶者: あり, 35歳

現在の職業: 職業を選択

子ども1: あり, 5歳, 子ども4歳

子ども2: あり, 3歳, 子ども5歳

子ども3: なし



キャッシュフロー

単位: 万円

経過年数	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
世帯主	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳	66歳
配偶者	52歳	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳
子ども1	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	33歳	34歳	35歳
子ども2	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	33歳
子ども3														
収入計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371	375	378	382
金融資産残高	42	42	42	42	42	42	42							
借入金														
年金収入														
退職金														
収入合計	740	746	753	759	766	773	779	270	270	270	270	270	270	270
支出合計	458	412	416	420	425	429	433	360	364	367	371			

取組方針 4

一人ひとりのお客さまにふさわしい
金融商品やサービスの提供に努めます。

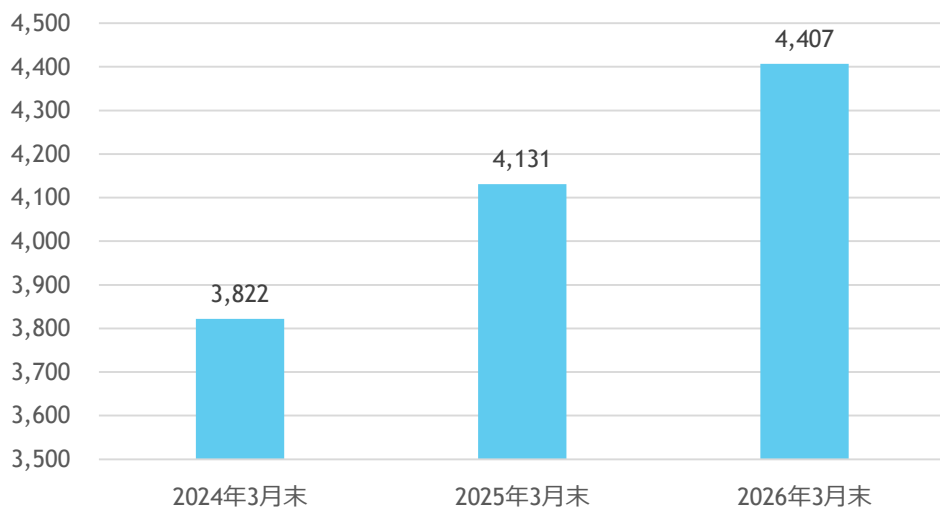
(1) 当金庫は、お客さまとの対話を大切にし、ライフプランを考慮したうえで、適合性に見合う、一人ひとりのお客さまにふさわしいと考える金融商品やサービスの提供に努めます。

当金庫の取組み (2)

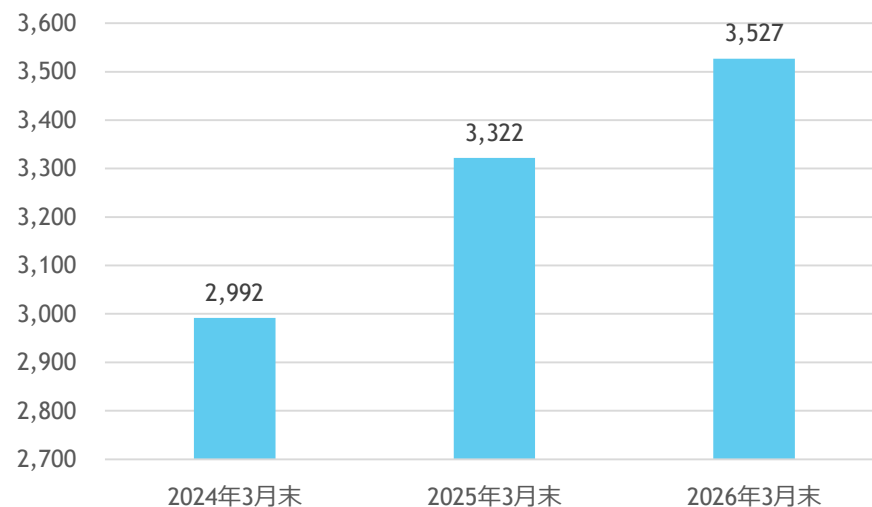
新NISA・積立投資のご提案

新NISA・積立投資のご提案を通じて、お客さまの資産形成をお手伝いいたします。
投資信託はNISA利用による長期分散投資を推奨しています。

【新NISA口座 契約者数】



【積立投資 契約先数】



取組方針 4

一人ひとりのお客さまにふさわしい
金融商品やサービスの提供に努めます。

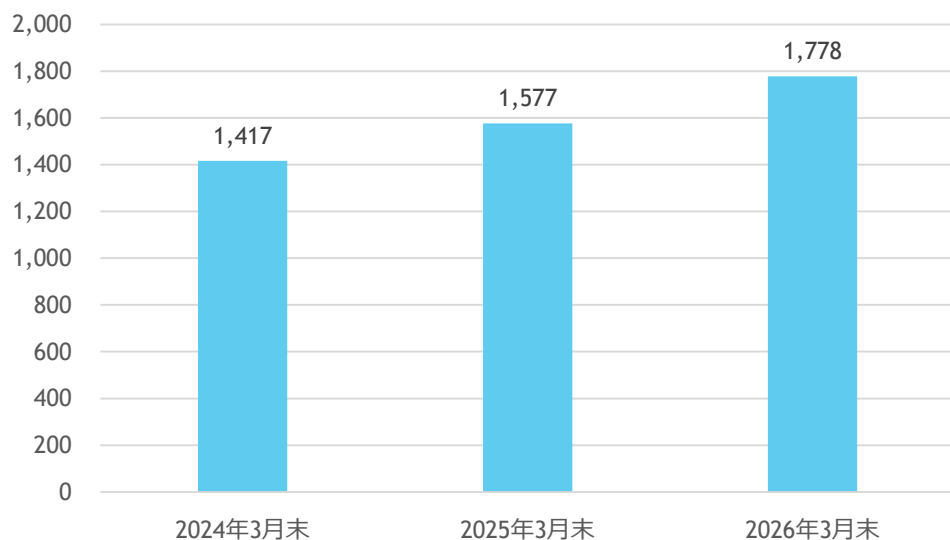
(1) 当金庫は、お客さまとの対話を大切にし、ライフプランを考慮したうえで、適合性に見合う、一人ひとりのお客さまにふさわしいと考える金融商品やサービスの提供に努めます。

当金庫の取組み (3)

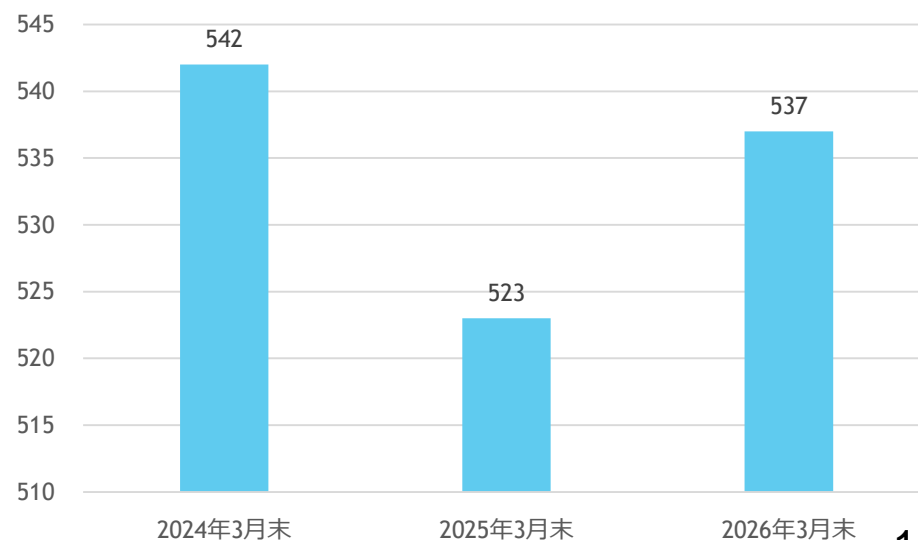
確定拠出年金のご提案

個人型確定拠出年金 (iDeCo)、企業型確定拠出年金のご提案を通じて、節税メリットを活かした効率的な資産形成をお手伝いいたします。

【個人型確定拠出年金 (iDeCo) 加入者等数】



【企業型確定拠出年金 加入者等数】



取組方針 4

一人ひとりのお客さまにふさわしい
金融商品やサービスの提供に努めます。

(1) 当金庫は、お客さまとの対話を大切にし、ライフプランを考慮したうえで、適合性に見合う、一人ひとりのお客さまにふさわしいと考える金融商品やサービスの提供に努めます。

当金庫の取組み（4）

職域セミナーの開催

職域での従業員様向け金融教育の支援を図ることを目的とし、積極的に広報を展開いたします。セミナー開催後にはアンケートを実施し、お客さまのライフステージやニーズを把握したうえで、意向に沿った商品・サービスの提供を行っています。

年度	実施回数
2024年度	64回
2025年度	90回

取組方針 4

一人ひとりのお客さまにふさわしい
金融商品やサービスの提供に努めます。

(2) 当金庫は、投資信託をご契約いただいているお客さまに対し、定期的なアフターフォローを実施することで、お客さまの課題を確認するとともに、タイムリーな情報の提供に努めます。

当金庫の取組み

定期的なアフターフォローの実施

投資信託を一定金額保有いただいているお客さまには、定期的に面談や電話によるアフターフォローをさせていただいております。アフターフォローの際には、現状の報告だけでなく、お客さまの課題やご意向を確認させていただき、お客さまにとって最適な商品・サービスの提供に活かしております。

年度	フォロー対象先数※	フォロー実施先数	フォロー率
2023年度	3,215名	2,854名	88.7%
2024年度	3,519名	3,234名	91.9%
2025年度	3,706名	3,473名	93.7%

※ 投資信託を10万円以上保有されているお客さまに対して、年に1回以上アフターフォローを実施

取組方針 4

一人ひとりのお客さまにふさわしい
金融商品やサービスの提供に努めます。

(3) 当金庫は、お客さまの多様なニーズにお応えできるよう商品ラインアップを構築し、適宜見直しを行います。

当金庫の取組み

充実した商品ラインアップの構築

分類		2023年3月末	2024年3月末	2025年3月末
債券	国内外	1	0	0
	海外	4	2	2
株式	国内	5	6	6
	国内外	6	9	9
	海外	9	6	6
REIT	国内	2	2	2
	国内外	2	0	0
	海外	2	2	2
商品	国内外	1	1	1
バランス	国内外	5	6	6
合計		37	34	34
(内 N I S A つみたて投資枠対象)				(7)

取組方針 4

一人ひとりのお客さまにふさわしい
金融商品やサービスの提供に努めます。

(4) 当金庫は、お客様の最善の利益を実現するため、金融商品を実際に購入した顧客の属性や反応等についての情報を、組成会社と連携します。

当金庫の取組み

組成会社との情報連携

商品を組成する保険会社との勉強会を通じ、販売動向や顧客意向等についての情報交換も定期的に行いました。また、販売動向や解約状況、苦情発生状況などについても情報連携を積極的に行い、取扱いに問題がないことも確認しています。

(5) 当金庫は、組成会社による金融商品の想定顧客属性を踏まえた上で、自らの責任においてお客様の適合性を判断し販売します。

当金庫の取組み

情報提供スキルの向上

当金庫は金融商品の組成に携わっておりませんが、商品組成に携わる事業者が想定する顧客層を記載した重要情報シートを使用し、適合性に沿った販売を行っています。お客様への情報提供スキル向上のため、商品内容やマーケット状況の勉強会も定期的を実施しております。

取組方針 5

お客さま本位の業務運営を実現するため、
態勢の整備、職員教育に努めます。

- (1) 当金庫では、お客さまの潜在的ニーズを引き出し、それを充足する解決策を提案することで、お客さまが真に求める商品・サービスの提供につながると考えております。

当金庫の取組み

モニタリング重視の付加価値提案営業

どのような提案を行ったか等の交渉経過は、営業支援システム「SMART BankNeo」に記録し、いつでも誰でも確認できるようになっております。

本部にて交渉内容をモニタリングし、コンプライアンス面が遵守されているかも確認した上で、好事例を全店で共有する等して、課題解決と付加価値提案営業の浸透を図っております。

取組方針 5

お客さま本位の業務運営を実現するため、
態勢の整備、職員教育に努めます。

(2) 当金庫は、お客さまにふさわしい金融商品やサービスを提供できるよう、コミュニケーション能力、提案能力の向上を図る研修、またはコンプライアンス研修を継続的に実施し、人材の育成を図ってまいります。

当金庫の取組み

お客さま本位の提案力向上に向けた研修の実施

提案能力およびコンプライアンスの意識向上のため、以下の研修を実施しております。

【2025年度実施研修】

	講師	回数
投資信託 スキルアップ研修	NISA・長期資産形成 ニーズ喚起スキル養成	4回
コンプライアンス研修	継続教育・新規登録者研修	3回
iDeCo・iDeCoプラス説明会	2024年12月制度改正に係る説明会	1回
保険会社 商品説明研修	各保険会社の保険内容の確認、重要事項確認	10回
生保 エキスパート研修（初級）	社会保険・社会保障、生活補完のニーズ喚起	5回
生保 エキスパート研修（中級）	経営者・法人向 相続・退職金・介護保障	5回
コンプライアンス（保険・投信）	保険会社・業務部	3回

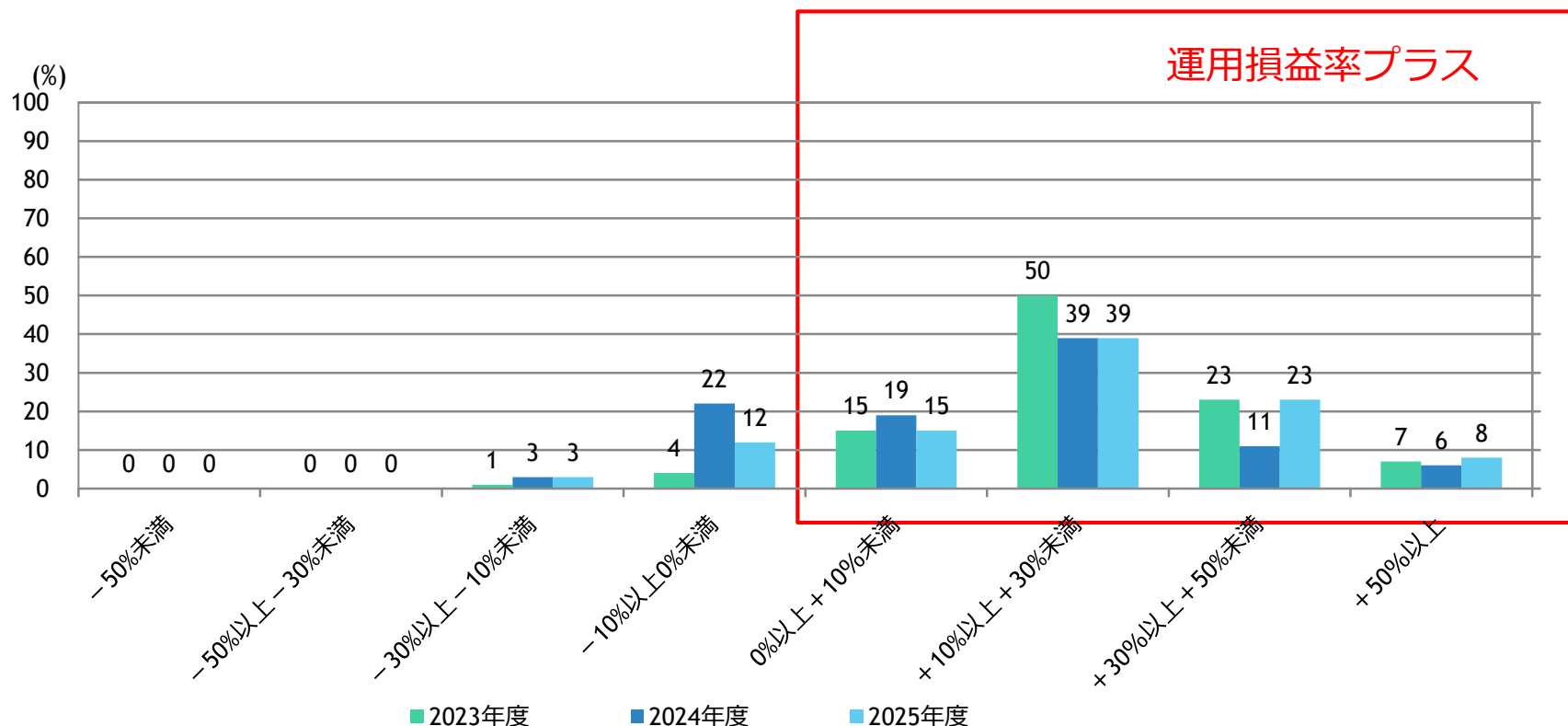
共通 K P I

投信販売会社における
比較可能な共通 K P I は
以下の通りです。

運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。運用損益率がプラス（0%以上）のお客さまは3月末時点で84.3%でした。なお、同比率は2024年3月末時点で93.5%、2025年3月末時点で74.6%でした。

【注】グラフ内の数値は小数点以下四捨五入となっていますので、合計値は上記パーセンテージと若干異なります。



基準日：2026年3月末時点

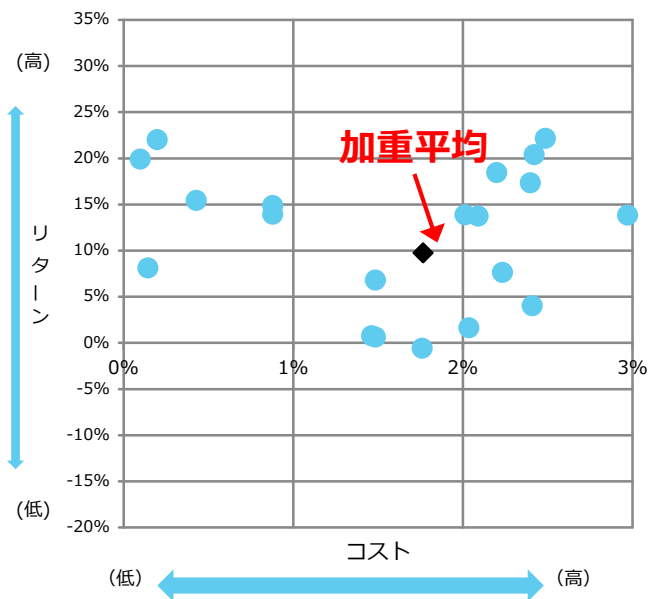
運用損益：基準日時点の評価金額 + 累計受取分配金額（税引後） + 累計売却金額 - 累計買付金額（販売手数料（税込）を含む）

運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

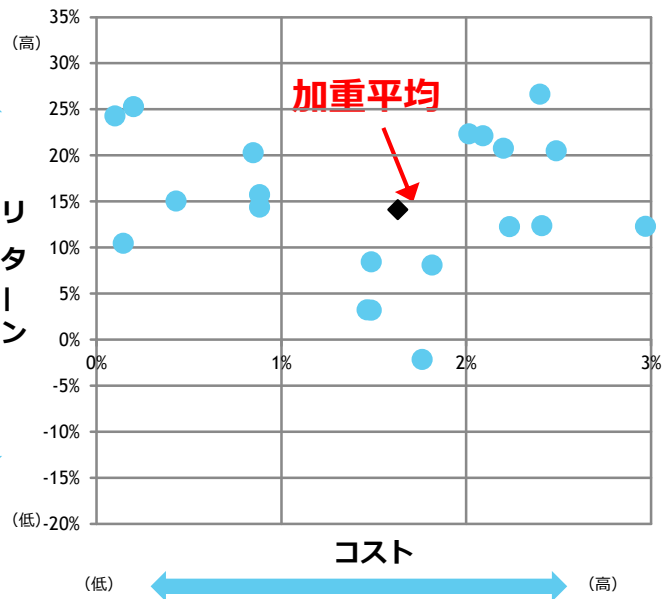
投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン

投資信託の残高上位20銘柄について、コストに対するリターンを表示しています。

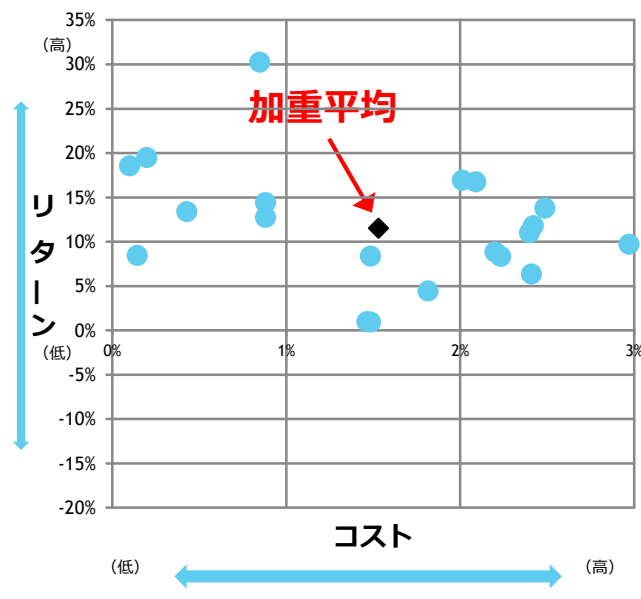
2024年3月末



2025年3月末



2026年3月末



残高加重平均値	リターン	コスト
	9.77%	1.77%

残高加重平均値	リターン	コスト
	14.11%	1.63%

残高加重平均値	リターン	コスト
	11.51%	1.53%

基準日 : 2026年3月末時点

対象ファンド : 投資信託の預かり資産残高上位20銘柄 (設定後5年以上)

コスト : (販売時手数料÷5) + 信託報酬 (年率)

リターン : 過去5年間のトータルリターン (年率換算)

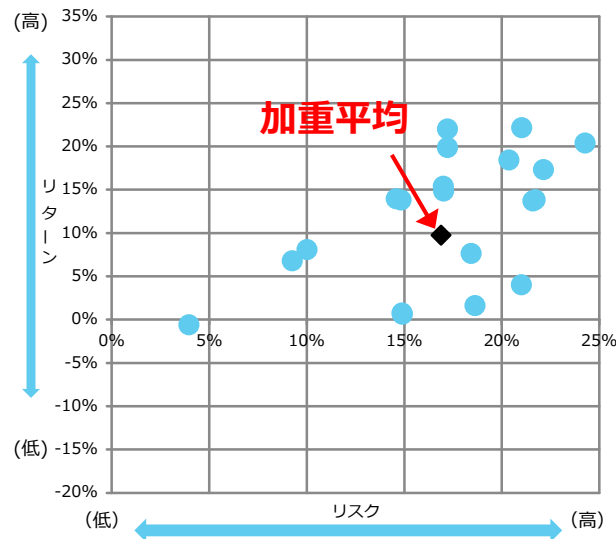
騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後 (税引前) の基準価額を使用

※ 上記は将来における当金庫の取扱いの投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

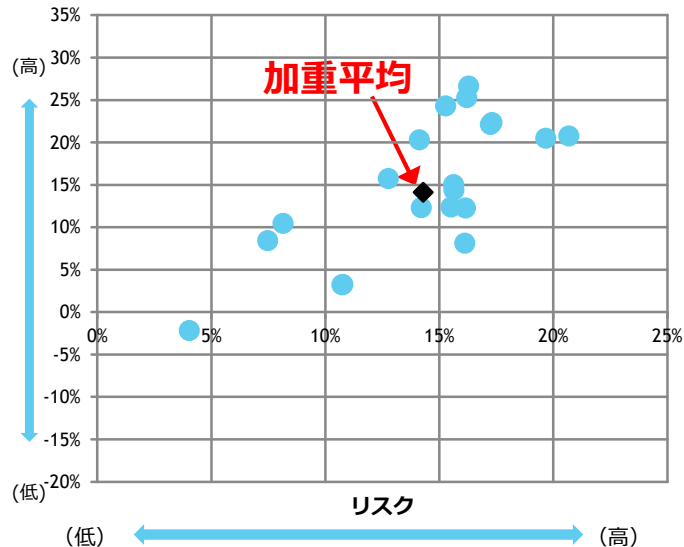
投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン

投資信託の残高上位20銘柄について、リスクに対するリターンを表示しています。

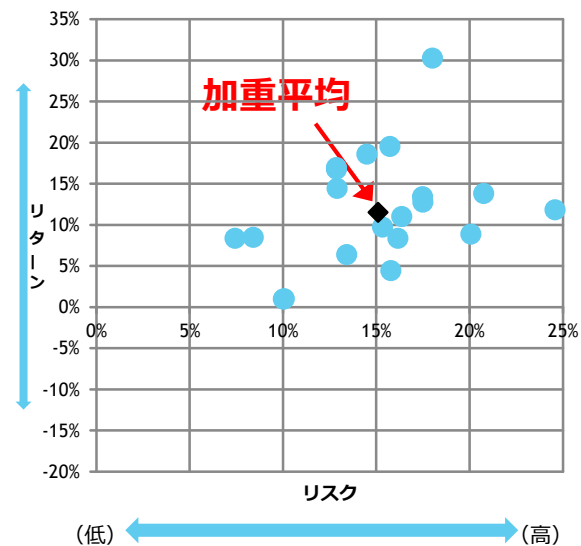
2024年3月末



2025年3月末



2026年3月末



残高加重平均値	リターン	リスク
	9.77%	16.87%

残高加重平均値	リターン	リスク
	14.11%	14.30%

残高加重平均値	リターン	リスク
	11.51%	15.10%

基準日 : 2026年3月末時点

対象ファンド : 投資信託の預かり資産残高上位20銘柄 (設定後5年以上)

リターン : 過去5年間のトータルリターン (年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後 (税引前) の基準価額を使用

リスク : 過去5年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後 (税引前) の基準価額を使用

※ 上記は将来における当金庫の取扱いの投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

当金庫の投資信託の残高上位20銘柄は以下の通りです。（2026年3月末時点）

No.	ファンド名	運用会社	コスト	リスク	リターン
1	しんきんJリートオープン（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.49%	10.02%	0.96%
2	ダイワ・インド株ファンド	大和アセットマネジメント	2.40%	16.36%	11.01%
3	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	0.88%	17.50%	12.76%
4	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	2.97%	15.34%	9.70%
5	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	アセットマネジメントOne	2.20%	20.08%	8.86%
6	ゴールド・ファンド（為替ヘッジなし）	日興アセットマネジメント	0.85%	18.00%	30.25%
7	iFreeS&P500インデックス	大和アセットマネジメント	0.20%	15.73%	19.50%
8	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	日興アセットマネジメント	2.49%	20.76%	13.79%
9	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	0.10%	14.50%	18.57%
10	しんきんノーロード日経225	しんきんアセットマネジメント投信	0.43%	17.47%	13.41%
11	新光 US-REIT オープン	アセットマネジメントOne	2.23%	16.16%	8.36%
12	たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセットマネジメントOne	0.14%	8.40%	8.45%
13	しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	2.09%	12.86%	16.75%
14	しんきんJリートオープン（1年決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.46%	10.06%	0.99%
15	三井住友・グローバル・リート・オープン	三井住友DSアセットマネジメント	2.41%	13.41%	6.37%
16	しんきん3資産ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	1.49%	7.43%	8.36%
17	しんきんJPX日経400オープン	しんきんアセットマネジメント投信	0.88%	12.90%	14.40%
18	しんきん世界好配当利回り株ファンド（1年決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	2.01%	12.87%	16.93%
19	女性活躍応援ファンド	大和アセットマネジメント	1.82%	15.78%	4.43%
20	サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし） 予想分配金定時型	三菱UFJアセットマネジメント	2.42%	24.57%	11.81%